

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

| 報告事項 | | 内 容 | |
|--------------------------------------|--------------------------------|--|---------------------|
| 被監査事業所名 | | 生活クラブ風の村定期巡回ステーション稲毛 | |
| 監査実施日 | | 実施日時：2019年9月21日（金）13：00～14：00 | |
| 監査結果 | | <p><監査人の総評> スマケア（業務支援システム）やkintone*1で情報共有が出来ている。使用開始から時間が経っていないが、スマケアに移行をしている。ご利用者への随時対応を含め柔軟なケアをしている事がアンケートからも読み取れた。プライバシーを守り、服薬確認やご本人・ご家族が参加してプランづくり、ターミナルケア等も介護・看護・医療と多職種で役割分担して行われていた。</p> <p><被監査事業所のコメント> 改善の指摘は早急に対策・対応していく。評価いただいたところは更に向上できるように務める。医療との連携でご利用者が安心して生活ができる体制を維持する。</p> | |
| 監査項目 | | 監査人 | 被監査事業所 定期巡回ステーション稲毛 |
| 大項目 | 中項目 | 【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】 | 【回答 改善策(期日)】 |
| K A Z E G R A M | ①定期訪問、引き続きについて | ケアに入る職員は、スマケア（業務支援システム）で情報共有をしている。 | |
| | ②定期訪問、訪問後の記録について | スマケアの内容を赤は行っていない、青は予定が無く行った事を見ながらケアを行うルールになっている。色分けでわかりやすい。 | |
| | ③実績管理、随時コール入電記録確認について | スマケアの記録で確認をしている。 | |
| | ④利用者宅の鍵の管理 | キーボックスで対応。指示書に番号を入れている。 | |
| | ⑤随時対応、緊急コールの確認について | スマケアの記録で確認をしている。 | |
| | ⑥看護業務、アセスメントについて | ファイリングされている。ペーパーレス化をして行くのであれば、スキャナーでスマケアに取り込みができる。 | |
| | ⑦看護業務、モニタリングについて | ファイリングされている。 | |
| ア ン ケ ー ト 利 用 者 | 急な訪問等が必要になったときに、職員は柔軟な対応をしているか | 十分している。 | |
| | 職員は身体状況や要望をわかっているか | 理解している。 | |

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

| 監査項目 | | 監査人 | 被監査事業所 定期巡回ステーション稲毛 |
|--------------------------------------|---------------------------|---|--|
| 大項目 | 中項目 | 【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】 | 【回答 改善策(期日)】 |
| ア ゴ ン ト 利 用 者 | トイレ、オムツ交換で不快な思いをしたか | アンケートで「不快な思いをした」ゼロではないため、研修や面談、またケアカンファレンス等が必要。 | 複数の職員が訪問する為、ケアに関わる職員には現在の状況、ケアの方法を共有し個人差が出ないように努めています。また月時研修や随時の話し合いで職業倫理・接遇・高齢者虐待防止などにも引き続き注意する。 |
| ア ン ケ ー ト 利 用 者 | 職員によってサービスの質が変わるか | アンケートでサービスの質が職員によって変わる、と応えているご利用者がいることを踏まえ、継続したケアの質の向上に力を入れてほしい。(事例として利用者宅の玄関ロックキーを覚えておらず、車椅子の利用者が入り口を開けたと。ご家族からは危険なので禁止されていた。) | サービスを滞らせないために徐々に関わる職員を増やしてきたが、当初確認が不十分であったこともあったようだ。上記にも記したが今後はICT(情報通信技術)ツールも取り入れ情報共有を確実に時間差無く行えることで改善を進める。 |
| 1 0 の 基 本 ケ ア | 1. 換気を行う | 定例会で確認をしている。 | |
| | 2. 床に足をつけて正しい座位をとる | 食事介助がない為、座るケアは現在の所なし。 | |
| | 3. できるだけトイレで用を足す | ポータブルで介助している方がいる。自立の方も多い。外訪問はベット上で行っている | |
| | 4. あたたかい食事をする | 独居は温かくして提供している。また、ご家族対応で行えている。 | |
| | 5. できるだけ普通のお風呂に入る | シャワー浴と足浴はある。入浴は他のサービスを利用している。 | |
| | 6. 質の高い認知症ケアを行う | ケア内容が服薬確認や点眼をおこなう支援をしている。 | |
| | 7. お出かけを楽しむ | 無し | |
| | 8. やりたいことを見つけ、実現できる手助けをする | 提案はしているが、参加はされていない。 | |
| | 9. 本人・家族が参加してケアプラン作りをする | MCS(スマートフォン等を活用した情報共有ツール)を利用。ご家族等の要望はある。 | |
| | 10. ターミナルケアをする | 定期巡回・訪問看護・医療で担当者会議を行い役割分担をしている。 | |
| 接 遇 | 身だしなみ | 排泄エプロン・食事エプロンは分けてケアをしている | |
| | 言葉遣い | 友達言葉、ユマニチュード*2、本人の同意を得てからケアをしている。 | |
| | 環境 | 特に無し。 | |
| 情報共有(職員間) | | kintone、メール、サポートハウスのカンファに参加している | |

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

| 監査項目 | | 監査人 | 被監査事業所 定期巡回ステーション稲毛 |
|------|-----|-----------------------------------|---------------------|
| 大項目 | 中項目 | 【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】 | 【回答 改善策(期日)】 |

*1 kintone サイボウズ社が提供する職員間のコミュニケーションシステム

*2 ユマニチュード ユマニチュード その人の「人間らしさ」を尊重し続けること。「見る」「話す」「触れる」「立つ」の4つの柱でご利用者とのよい関係性を築きあげていくこと。